

特殊文字が「か」。含まれなさい HTTP URL をブロックして下さい SCE 8000 プラットフォーム

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[設定](#)

[CSV ファイルを作成して下さい](#)

[SCE にこのファイルをインポートして下さい](#)

[SCE を設定して下さい](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

概要

この資料は特殊文字が「か」。含まれなさい URL をブロックするためにプロシージャを記述したものです SCE 8000 プラットフォーム。これらの URL はサービス 制御 エンジン (SCE) によって一般に SCE CLI で設定されたとき受け入れられません。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- SCE
- SCABB

使用するコンポーネント

この資料は 4.2 またはそれ以降の SCOS バージョンの SCE 8000 に基づいています。

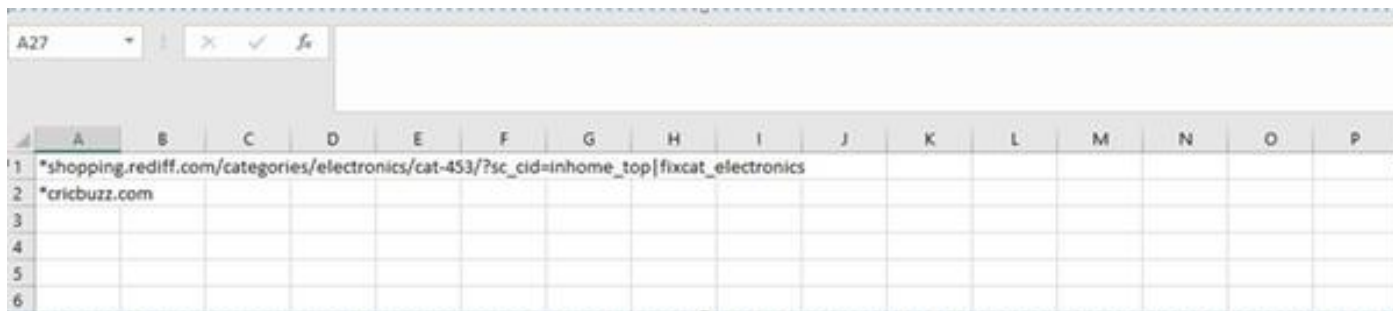
このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

設定

いくつかの URL は含まれています特殊文字がのような「か」。SCE 8000 プラットフォーム。これらの URL は SCE 一般に SCE CLI で設定されたとき受け入れられません。ただし、これらの URL は CSV ファイルをインポートし、SCABB からの適した変更を行なうとき正常にブロックすることができます。

CSV ファイルを作成して下さい

CSV ファイルを作成して下さいブロックしたいと思う URL が含まれている。サンプル CSV ファイルはこのようになります:



	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
1	*shopping.rediff.com/categories/electronics/cat-453/?sc_cid=inhome_top fixcat_electronics															
2	*cricbuzz.com															
3																
4																
5																
6																

このファイルは .csv の拡張があるはずですが。SCE から到達可能である準備ができたこのファイルがあったら FTP サーバにこのファイルをコピーして下さい。

SCE にこのファイルをインポートして下さい

FTP サーバからこのコマンドの使用の /apps/data/scos にこの CSV ファイルをインポートして下さい:

`ftp://username:password@10.76.76.160/source_filename.csv /apps/data/scos/filename.csv` をコピーして下さい

SCE を設定して下さい

SCE の CSV ファイルがあったら、この設定の使用の URL データベースにそれをインポートして下さい:

```
SCE8000-1#>conf t
SCE8000-1(config)#>int lin 0
SCE8000-1(config if)#>sce-url-database import cleartext-file filename.csv flavor-id <flavour-id>
```

注: 新しい CSV ファイルから URL をインポートする場合、前の URL データベースはフラッシュされ、URL は最新の CSV ファイルでだけブロックされます示します。従ってすべての URL はブロックされるようが前の CSV ファイルを保存するためにあらゆる新しい URL の URL データベースをアップデートしたい同じファイルの New エントリを追加し、SCE.This へ押すことはすれば場合、こと提案され。

確認

このセクションでは、設定が正常に機能していることを確認します。

ファイルが SCE にコピーされるかどうか確認するために、`dir` コマンドを実行して下さい。

URL がインポートされるかどうか確認するために、コマンド `Show interface` ラインカード `<x>` `sce URL データベース` をすべて実行して下さい。

トラブルシューティング

このセクションでは、設定のトラブルシューティングに役立つ情報を提供します。

このプロセスの時に直面するかもしれないいくつかのもっとも一般的な問題は次のとおりです：

1. ファイルはコピーされません

FTP サーバの IP を ping する時 FTP サーバが SCE から到達可能であることを確認して下さい。ping が正常が、それでもファイルを得られなければネットワークのあらゆる blockings があるように確認して下さい。

2. ブロックは同じ URL の異なるページを参照すると停止します

に SCABB > サービス設定 エディタ > ポリシー > システム設定 > 詳細オプション > 高度な サービス設定 オプションはイメージに示すようにナビゲートします。

Advanced Service Configuration Options

View and edit advanced options

Property	Value
▼ Bandwidth Management	
Level of BWC enforcement on networking flows of P	SCE to use Default Service BWCs
Use Global Bandwidth Management in Virtual Links I	false
▼ Classification	
Apply this order of priority between different criteria	Zone > Flavor > Protocol > Init-Side
Character '/' denotes absence of Params part in URL	false
Click Stream Event recognition	true
Enable sending '404, Page Not Found' upon blocking	false
Guruguru detailed inspection mode enabled	false
Kuro detailed inspection mode enabled	false
Number of HTTP GET detections	1
Soribada detailed inspection mode enabled	false

示すオプションを、「HTTP GET 検出の数見ます。より高い 1 にこの値を変更することを試みて下さい (5 つを言って下さい)。ただし従って高い値にそれを高める前に可能性のある影響を理解することはこれがパフォーマンスに影響を与えるかもしれません重要であることに、注目すれば。